

栗東市市民参画と協働によるまちづくり 推進条例行動計画における各課の取組み実績について 【令和2年度】

基本目標	推進内容
<h2>環境づくり</h2> <p>多様な主体とのネットワークが構築され、誰もがまちづくりに参加できる環境が整っている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 中間支援組織の育成・支援及び組織体制の充実 ② 市民活動支援と市民提案制度の活用促進 ③ 大学、企業等の多様な主体との連携・ネットワークの活用
<h2>担い手づくり</h2> <p>自分が住む地域を良くしたいと考え、地域ニーズや課題解決に対応し、取り組むことができる市民が増えている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① まちづくりに主体的に関わる人づくり ② まちづくり活動の担い手づくり ③ 協働によるまちづくりに取り組む職員の育成
<h2>情報の発信・共有</h2> <p>行政情報やまちづくりに必要な情報をみんなで共有することで、協力・連携し、市民参画や協働に活かされている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 多様な機会やメディアを活用した分かりやすい情報の発信 ② 市民（市民活動団体）が交流できる場や機会の充実 ③ 市民（市民活動団体）が情報発信・共有できる機会の充実
<h2>市政への参画</h2> <p>市民が政策の形成や実施、評価などに参画し、市民ニーズに対応したまちづくりができている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 広聴制度の充実 ② 市政への市民参画機会の推進

1 環境づくり

基本目標

多様な主体とのネットワークが構築され、
誰もがまちづくりに参加できる環境が整っている。

推進内容

中間支援組織の育成・支援及び組織体制の充実

【今年度の取組目標】（自治振興課）

- 市民活動団体、コミュニティセンターへのニーズ調査を行い、課題整理
- ボランティア市民活動センターは市民活動団体、コミュニティセンターは地域コミュニティ団体の中間支援組織として、総合的な支援体制の構築に向け、意見交換の実施

【今年度の取組実績】

- ボランティア市民活動センター職員（3人）、コミュニティセンター各副センター長（9人）に対し、ニーズ調査を実施、課題整理を行なった。（詳細別紙）

市民活動支援と市民提案制度の活用促進

【今年度の取組目標】（自治振興課）

- 財政面の支援策として、ふるさと納税を活用した新たな支援制度の構築
- ニーズ調査を踏まえ、協働事業提案制度や多様な課題解決のための支援策の検討

【今年度の取組実績】

- ふるさと納税を活用した新たな支援制度として、「未来へつなぐ市民活動応援事業」を創設した。
- ボランティア市民活動センターおよびコミュニティセンターにニーズ調査を行い、支援策の検討を行なった。

大学、企業等の多様な主体との連携・ネットワークの活用

【今年度の取組目標】

- ①「栗東市中小企業・小規模事業者応援ガイドブック」の配布（商工観光労政課）
- ②「Rittoのお仕事図鑑」の配布（商工観光労政課）
- 自治会向け研修会の実施、地域振興協議会活動の課題検討（自治振興課）

【今年度の取組実績】

- 掲載事業者にアンケートを実施した結果、好評であり次回への掲載希望も多数であった。
- 掲載事業者、教育関係者にアンケートを実施したところ、好評で実際に採用につながったケースもあり、第2版の特集記事で紹介した。
- 自治連合会での「自主防災」の研修会に28自治会が参加、県自治会連合会での「他出家族とのつながり」の研修会に7自治会が参加。地域振興協議会活動の課題検討をニーズ調査として実施した。

2 担い手づくり

基本目標

自分が住む地域を良くしたいと考え、地域ニーズや課題解決に対応し、取り組むことができる市民が増えている。

推進内容

まちづくりに主体的に関わる人づくり

【今年度の取組目標】

- 栗東 100 歳大学の実施。生活支援体制整備事業の実施（長寿福祉課）
- 空き家相談員制度の検討（住宅課）
- ひとり親家庭福祉推進員事業の実施（子育て応援課）
- 風格づくり会談の実施。地域別まちづくり構想の策定（都市計画課）

【今年度の取組実績】

- 栗東 100 歳大学の新型コロナのため中止、代わりに ZOOM 講座（5 回×3 会場）を実施。生活支援体制整備事業では、フレイル予防目的のグループの立ち上げ支援を実施。
- りっとう空き家バンクサポーター制度の要綱を策定、次年度より活動開始予定。
- ひとり親家庭福祉推進員事業では、推進員を各学区に 1 人ずつ配置し、地域における支援体制を充実させることができた。
- 地域別まちづくり構想を策定し、地域の魅力や暮らしやすさを高めるために必要な取組みを明文化するとともに各取組みに対する市の相談窓口を記載することで、協働によるまちづくりを促した。

まちづくり活動の担い手づくり

【今年度の取組目標】

- 生涯学習人材バンクのボランティア市民活動センターとの情報共有の検討（生涯学習課）
- 市民参画と協働による市民学習会の開催（自治振興課）

【今年度の取組実績】

- 次年度より相互の HP のリンクやコミュニティセンターに設置するファイルに人材バンクとボランティア団体の情報を載せるなど、連携強化することを取り決めた。
- 市民学習会を「はじめての寄附募集」をテーマに開催。（詳細別紙）

協働によるまちづくりに取り組む職員の育成

【今年度の取組目標】

- 市職員の理解促進とスキルアップを図る職員研修の実施（自治振興課・総務課）

【今年度の取組実績】

- 職員を対象に「参画と協働の目的、参加と協働を進めるコツ、コロナ禍での実践事例」をテーマに研修を実施。ZOOM を使った実施となった。（詳細別紙）

3 情報の発信・共有

基本目標

行政情報やまちづくりに必要な情報をみんなで共有することで、協力・連携し、市民参画や協働に活かされている。

推進内容

多様な機会やメディアを活用した分かりやすい情報の発信

【今年度の取組目標】

- まちづくり通信を活用した事例紹介（自治振興課）
- 「うますぎる栗東」のロゴマーク活用の検討（秘書広報課）
- 「第3期りっとうミツケーター養成講座」の実施（秘書広報課）

【今年度の取組実績】

- まちづくり通信を3回発行、市Facebook3回投稿。
- 「うますぎる栗東」のロゴマーク活用について、著作権所有者と協議。「うますぎる栗東」の目的等を改めて周知する動画を作成。
- 新規の「りっとうミツケーター養成講座」は中止。代わりに現ミツケーター向けのフォロアップ講座を2回実施。

市民（市民活動団体）が交流できる場や機会の充実

【今年度の取組目標】（自治振興課）

- 元気創造まちづくり事業成果報告会の開催
- ボランティア講座・市民活動サポート講座における意見交換の機会創出
- 昨年度実施できなかった令和元年度元気創造まちづくり事業成果報告

【今年度の取組実績】

- 元気創造まちづくり事業成果報告会を開催。3団体が報告、30名が参加。
- 成果報告会やサポート講座において市民（市民活動団体）の意見交換を実施。
- 令和元年度元気創造まちづくり事業の成果ポスターをプレゼン審査の会場にて展示。

市民（市民活動団体）が情報発信・共有できる機会の充実

【今年度の取組目標】（自治振興課）

- 市民活動情報コーナーなどでの、市民活動団体等の活動内容の情報発信・共有
- 市民活動団体、コミュニティセンターへのニーズ調査の中で、必要な情報が集まり共有できるプラットフォームの検討

【今年度の取組実績】

- 市民活動情報コーナーや各コミュニティセンターにおいて、市民活動団体の活動内容の情報発信の支援。Facebookページの立ち上げ支援（2団体）。
- ボランティア市民活動センター、コミュニティセンターへのニーズ調査の中で、必要な情報と共有のための手法について検討を行なった。

4 市政への参画

基本目標

市民が政策の形成や実施、評価などに参画し、
市民ニーズに対応したまちづくりができています。

推進内容

広聴制度の充実

【今年度の取組目標】（秘書広報課）

- 「市長への手紙」、「市長のこんにちはトーク」、「まちづくり出前トーク」、「市長と気軽にまちづくり座談会」の実施

【今年度の取組実績】

- 「市長への手紙」259件、「市長のこんにちはトーク」1件、「まちづくり出前トーク」18件、「市長と気軽にまちづくり座談会」の代わりに学区別自治連合会にて市政報告9学区。

市政への市民参画機会の推進

【今年度の取組目標】

- 10課にて、10件の計画策定または改定を実施。

【今年度の取組実績】

- 「栗東市バス交通体系計画」の改定では、無作為抽出の住民アンケートに加えて、市バスの利用者にもアンケートを実施した。（交通政策課）
- 「第3期栗東市障がい者基本計画」および「第6期栗東市障がい福祉計画」の策定では、無作為抽出の住民アンケートに加えて、障がい者団体や事業所へのヒアリングを実施した。（障がい福祉課）
- 「第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定では、一般高齢者、在宅の要介護認定者それぞれへのアンケートに加えて、ケアマネージャー、介護保険事業者それぞれへのアンケートを実施した。（長寿福祉課）
- 「栗東市特別支援教育推進計画」の策定では、特別支援を受けている子どもの保護者の会の代表者3名に、保護者の意見を集約してもらった上でヒアリングを実施した。（学校教育課・幼児課・発達支援課）
- 「第4次栗東市都市計画マスタープラン」の策定では、地域毎にワークショップを実施し、地域の魅力や暮らしやすさを高めるために必要な取組みを地域別まちづくり構想として取りまとめた。（都市計画課）
- 「ひとが輝くパートナープラン-栗東市男女共同参画プラン（第6版）-」の策定では、策定委員会において各種団体からの積極的な意見集約に努め、男女共同参画に留まらない「多様な性」への言及や具体的な市政への提言など、多くの意見を反映した。（自治振興課）